

特典いっぱい！ 「あやべ特別市民」 会員を募集

令和
5年度

本市出身者やゆかりのある人などに、綾部市の応援団になっていた
 だく「あやべ特別市民制度」。会員には、特産品の詰め合わせなど“ふ
 るさとの味”とともに、会報やメールマガジンで市の情報を届けてい
 ます。本年度の会員は約1,600人。入会は、市外だけでなく、市内の
 人も大歓迎です。ぜひ会員になって綾部を応援してください。



まゆピー

年会費 1万円 ※市役所や郵便局、金融機関で払い込む
 ほか、クレジット決済も可能です。

会員期間 4月1日～令和6年3月31日
 ※期間途中からの入会も可能。入会時期にかかわらず、
 すべての特典を送ります。

特典1 綾部の特産品を年3回送付

特典2 市内飲食店の割引券、市内施設の利用
 券を送付、「あやべ温泉入浴無料」携帯
 クーポン配信

特典3 会報（ニュースレター）、市広報あやべ
 なっと、メールマガジンでふるさとの
 旬の情報をお届け

特典4 ふるさとカレンダーを送付

早期継続キャンペーン開催
 3月31日までに新年度への更新手続きをさ
 れた現会員を対象に、早期継続キャンペー
 ンを実施。抽選で「あやべの特産品」が当たり
 ます。令和5年度の更新案内は順次発送中。
 早めにお申し込みください。

★贈り物などにもご利用ください★
 紹介者が会費を負担して、親せきや友人、お得意先へ
 の贈り物やお子さんへの仕送りとして活用できます。

特産品は懐かしいものから新しいもの
 まで。複数のセットから好きなものを選
 べます（写真は令和4年度ふるさと産品）



雑誌が読み放題に さらに便利になった電子図書館

昨年3月に開始した電子図書館。自宅ですべてでも本が借り
 られるサービスに、雑誌読み放題サービスが追加されました。

利用方法も簡単

電子図書館はパソコンやスマー
 トフォン（以下、スマホ）、タブレット
 があれば、自宅に居ながら読書
 が楽しめるインターネット上の図
 書館です。市内在住・在勤・在学
 の人が対象で、利用は無料（通信
 料は利用者負担）。借りられる図
 書は2冊までで、貸し出し期間の
 2週間を過ぎると自動的に返却に
 なります。来館の手間がかららず、
 開館時間に図書館に行けない人や



サインインに必要なのはかかし券番号と
 生年月日だけ



電子図書館利用ガイド



電子図書館
 ホームページ

雑誌読み放題サービス新たに開始

電子図書館では昨年12月から、
 新たに雑誌の読み放題サービスを開
 始。このサービスは2冊までの
 貸し出し上限に含まれず、約10
 0タイトルの日本の雑誌や約30
 0タイトルの海外の雑誌を何冊
 でも読むことができます。お手元
 のスマホやタブレットで、気軽に
 読書を楽しめます。

ウサギの思い出



ウサギは温厚な性質であること
 から家内安全、またその跳びはね
 の姿から飛躍・向上を象徴する
 として古から親しまれている。今年
 は特に十干（甲乙丙…）末尾の癸
 と組み合わせさせた「癸卯（みずの
 と・う）」で、「これまでの努力が花
 開き、実り始める」縁起の良さを
 表しているという。まさに苦節三
 年、コロナ禍が終焉し新たな時代
 の幕開けとなることを期待する。

その昔、我が家がウサギを飼っ
 ていた。ピーターラビットのモデ
 ルとして有名なネザーランドワー
 フという有名な種の、ポコと名
 付けていた。夜中に帰宅すると、
 ポコだけが起きていて室内をゴソ
 ゴソ歩き回っている。単に夜行性
 だったということ、特になつた
 わけではないのだが、家人が寝
 静まった中「ひとり」出迎えてく

れているような気がして可愛く
 思ったものだ。
 ウサギの特性として、夜行性に
 加え、敵が近づくと音をいち早く察
 知し、素早く走れるように進化し
 た。そのため耳は長く、足の筋肉
 が発達し、骨は哺乳類よりも鳥に
 近いほど軽くなっている。ちよつ
 とした衝撃で骨折してしまうとい
 う。「寂しくなると死んでしまふ」
 という説もあるが真偽は定かでない。
 ただ、肉食動物のターゲットに
 ならないよう体調不良を隠す習
 性があり病気に気づきにくいこと
 から、こんな「都市伝説」が生ま
 れたか！。

穏やかな弾みを感じさせる干支
 だが、12年前は東日本震災に見
 舞われた。また歴史的な円高が株
 価を大きく下げ、経済も厳しい年
 であったことを忘れてはならない。
 今年の年頭の職員向け訓示で
 は、「事前の一策、事後の百策に
 優る」と伝えた。読んで字のごと
 く、何か起きる前に準備や対応
 が出来ていることの重要性を説いた
 言葉を引用した。徒に「飛躍」
 という言葉に踊らされることな
 く、しっかりと地に足を着けてこの
 卯年に臨みたい。

山崎善也（綾部市長）

<申し込み・問い合わせ>

秘書広報課 ☎(42)4204、
 ファクス (42)4905、
 メール tokubetusimin@city.ayabe.lg.jp

今すぐアクセス！
 綾部の旬が
 盛りだくさん！

「あやべ特別市民」
 ホームページ
<https://www.ayabefan.com/>



中学生から見たふるさとの姿を発表

市は1月30日、中学生“みらい”会議の第2回目を開催。市内6中学校2年生248人が、オンラインで参加しました。初回（6月9日開催）のゲストスピーカー2人の講演＝本紙7月号参照＝を受けて取り組んだふるさと学習の成果を発表。ファシリテーターの杉岡秀紀さん（福知山公立大学准教授）は「今回学んだ綾部の魅力と志を持っていったんまちを出て、ふるさとの良さを再認識してほしい」と締めくくりました。

この一連の取り組みは動画にまとめ、6年後の「二十歳の集い」で上映。中学生時代に自分たちが綾部についてどう考えていたかを振り返る試みを計画しています。



各中学校の取り組みの様子は、市公式YouTubeで視聴できます



市と日本郵便が包括連携協定を締結

市と日本郵便は1月24日、市役所で包括連携協定を締結しました。同協定は、これまで締結していた個別協定を拡大し、振り込め詐欺等の特殊詐欺未然防止の取り組みを強化するなど、安全・安心なまちづくりや住民サービスの向上を促進するもの。山崎市長は「地域に身近な存在である郵便局と緊密に連携し、さまざまな地域課題の解決に向けて取り組みたい」と話しました。



綾部の未来を考える



1月28日、西町一丁目のI・Tビルであやベサミット2022が開催されました。

第1部では、地域コーディネーター KAYAKURA代表の伊藤将人さんが「地方創生・地域の活性化」と題してオンラインで講演。第2部では伊藤さんと山崎善也・綾部市長、綾部商工会議所青年部会長・上原正裕さんがトークライブを行いました。伊藤さんは「まずは目標を立て、目標実現のために何ができるかを考えることが大切。自ら動き人を巻き込むことで地域は変わる」と話しました。



市展賞作品



書の部
あをに
「青丹よし」
あへ
阿江益美（福知山市）

講評 筆がよく立っていて力強さを感じる作品です。空間や、単体と連綿の対比が美しく、構成も素晴らしいです。

洋画の部
「修理工」
柴田達哉
（亀岡市）

講評 修理に没頭する人物は自画像でしょうか。作者の物を慈しむ愛する様子が感じられます。



日本画の部
「落ち葉、踏みしめて」
小滝ちづ子（福知山市）

講評 まるで自分が林を歩いているように感じさせる臨場感があり、踏みしめる落ち葉の音まで聞こえそうです。



写真の部
「麦の詩」
細川洋子
（西町三丁目）

講評 優しい日差しが麦畑に注がれていて、見ているだけで心が癒される作品です。

市は2月2～5日、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター1、西町三丁目）で「第39回綾部市美術展」を開催。延べ1625人が来場し、個性豊かな作品を鑑賞しました。

力作30点が入賞

本年は市内外176人から作品232点が寄せられ、4部門で審査（審査対象は157人、212点）。市展賞4点、特選10点、奨励賞16点の計30点が入賞しました。各賞の受賞者は次の皆さんです（順不同、敬称略）。

特選【書】 井関傳一（五津合町）▽白波瀬眺美（広瀬町）▽高田あゆみ（志賀郷町）【洋画】木村朱里（七百石町）【日本画】藤山黎（青野町）【写真】四方卓治（上野町）▽鉄川重利（高津町）▽白木勇治（福知山市）▽堀島信之（同）▽藤原泰男（舞鶴市）

奨励賞【書】 糸井照美（上野町）▽大槻美空（福知山市）▽山内利男（同）【洋画】後藤大郎（福知山市）【日本画】大西成記（岡町）【写真】朝子政司（野田町）▽梅原隆（上野町）▽塩見一則（栗町）▽村上正美（味方町）▽金本一郎（福知山市）▽土佐征英（同）▽山口正則（同）▽有本隆司（舞鶴市）▽河田長友（同）▽島本和美（同）▽松岡秀雄（同）

第39回綾部市美術展

市は2月2～5日、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター1、西町三丁目）で「第39回綾部市美術展」を開催。延べ1625人が来場し、個性豊かな作品を鑑賞しました。

新型コロナ ワクチン



このコーナーでは、
新型コロナワクチン
に関する情報をお知
らせします。

教えて!

ワクチン証明がコンビニ等で

新型コロナワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）が、市内では▽セブンイレブン▽ファミリーマート▽ミニストップ▽ローソン各店舗で取得できます。スマートフォン（スマホ）のアプリから申請できないときや急に証明書が必要になったとき、市役所開庁のときなどに便利。また、市役所に向いたり、郵送申請をしたりする手間が省けます。詳しくは、

厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルス感染症予防接種証明書（接種証明書）について」をご覧ください。

接種予約はお早めに

1月末の時点で、国が定める接種期限は3月末までです。接種を希望する人は早めに予約してください。個別接種の問い合わせは、綾部市新型コロナワクチン接種コールセンター ☎(42)002020まで。

コンビニ等での交付

時間 午前6時30分～午後11時
場所 セブンイレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン
発行料 1枚当たり120円（印刷不良を除き、発行後の返金は不可）
必要なもの マイナンバーカード+4桁の暗証番号

発行手順

- ①マイナンバーカードを持って対象店舗へ
 - ②マルチコピー機の案内に従って操作
 - ③印刷前に内容を確認し、取得してください
- ※接種時に交付された接種済証など接種事実が確認できる書類等を持参すると、内容の確認をスムーズに行うことができます
- ※海外用の接種証明書は、令和4年7月21日以降に自治体窓口かアプリで海外用の接種証明書を取得する必要があります

マルチコピー機の操作方法はこちらから



スマホのアプリからも取得できます。詳しくは、本紙令和4年1月号をご覧ください
※広報あやべ「ねと」は市ホームページにも掲載

わがまち

自慢

このコーナーでは、本市へのU・I・ターン者等の視点から、市内12地区を順番に紹介します。

東八田地区



山本 大輔さん
(於与岐町)

古民家を独力でリフォーム

水と空気がきれいな場所です子育てをしたいと思います、移住先を探していたところ、立ち寄った於与岐町の景観の美しさに惚れ込み平成19年に長岡京市から移住しました。古民家を独力でリフォームした経験を生かして、地元企業で古民家再生事業や薪ストーブの販売に従事しました。現在は、個人で薪ストーブの設置やメンテナンスをしています。

心奪われる美しい弥山山

この地域で特に素晴らしいのは自然が豊かなこと。娘の学校への



「美しい稜線の裾野に広がる里山の景色がお気に入りです」と山本さん

送迎のときに広がる田園風景や、丹波富士とも呼ばれる弥山山が夕日に輝く姿に心奪われます。自治会の活動や田畑の手入れなど慌ただしい日々の中で、ふと見渡すと連なる山々と豊かな森の清々しい空気が癒しになっています。

薪ストーブの魅力を伝え移住へ

3年前、里山ねっと・あやべで薪ストーブの知識を伝える講演会を開催。市内外から多くの参加がありました。田舎暮らしに興味を持つ人の中には、薪ストーブに憧れがある人も多くいます。綾部市から薪ストーブの利用のしやすさやその魅力を発信していくことで、移住者が増えればうれしいです。

シリーズ 人権を考える

⑩ インターネットと人権

匿名性を悪用した人権侵害が多発

インターネットは、自分の名前や顔を知られることなく、簡単に情報を発信することができます。そのため、匿名性を悪用し、個人の名誉やプライバシーを侵害する人権問題が深刻になっています。根拠のない誤った情報が SNS 等で拡散され、無関係の人が誹謗中傷を受けるなどの重大な人権侵害も発生しています。

ネットの書き込みに責任を

お互いの顔は見えなくても、インターネットでつながった先にいるのは、心を持つ生身の人間です。大切なのは、直に人と接するときと同じようにルールやモラルを守り、相手を尊重すること。ネット上の人権侵害を防ぐために▽誰かを誹謗中傷する内容▽差別的な発言▽不確かな情報▽他人のプライバシーに関わる情報―は書き込まないようにしましょう。

悪質な書き込みは罪に

インターネットは、発信者の特定が可能です。匿名の書き込みでも、その内容には責任を持たなければなりません。書き込みが悪質な場合、民事上の責任（損害賠償責任）や刑事上の責任（名誉毀損罪・侮辱罪・脅迫罪など）を問われる可能性があります。加害者にならないように、ネットで書き込みを発信するときは、一度冷静に見直してみましょう。インターネット上の人権侵害に関する相談は、人権推進課 ☎(42)4249へ。

このコーナーでは、シリーズで人権に関する情報をお知らせします。

名誉き損罪

3年以下の懲役もしくは禁錮または50万円以下の罰金

侮辱罪

(令和4年7月から厳罰化)

1年以下の懲役もしくは禁錮もしくは30万円以下の罰金または拘留もしくは科料

手話でつながろう

今月の手話

手話



両手の人差し指の指先を左右に向けて上下に置き、交互に回す

覚える



開いた右手をこめかみの横に下ろしながら握る（物事を頭の中に収めるイメージ）

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部

あやべもぐもぐ通信

市内の全小・中学校の給食は、各学校で給食調理員が心を入れて作る自校調理方式。地域の農産物の使用や工夫を凝らした献立などで、安全・安心でおいしい給食を作っています。

農夢の水菜を使った「さつぱりゆずサラダ」



ほかほか温まる「綾小町のほっこり酒かすチャウダー」

1月26日(木)

全国学校給食週間（1月24～30日）に合わせて、地元の食材を使った特別献立を提供。「食品ロス」と「産地地消」をテーマに、酒かすやおから、農夢の水菜、小畑みそ、和木町農業振興組合の梅内を使用しました。大雪になったこの日、給食で心も体も温まりました。

※写真は吉美小学校。各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。